

嘉麻市の歴史・文化遺産を活かした 文化観光まちづくりビジョン（案）

嘉穂庁舎跡地利活用に関する提言

目次

INDEX

歴史・文化をまちづくりの枠組みとする強み・・・・・・・・・・ 1

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み・・・・・・・・・・ 2

文化観光まちづくりビジョン（案）の展望と留意点・・・・ 11

歴史・文化をまちづくりの枠組みとする強み



嘉麻市にしかない完全オリジナルである



まちづくりの方向性がブレない



嘉麻市の風土に馴染みやすい



地域住民が愛着やアイデンティティーを感じやすい

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

1

日本史の転換期を体感できるオリジナルストーリーの存在

豊臣秀吉というメジャーな人物を題材にしたオリジナルストーリー

2

1本の道に展開する歴史ロードの存在

観光ルートが明快（市としてはどこにどうテコ入れすべきかが明確）

3

明治期の筑豊を代表する酒どころの存在

日本の食文化「日本酒」はインバウンド向けの商品としても魅力的

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

1. 日本史の転換期を体感できるオリジナルストーリーの存在

歴史研究の立場から、豊臣秀吉の九州平定は、北部九州の覇権を制した秋月種実が降伏した時点で、大勢が決したと評価されている



秋月種実が秀吉に降伏した場所が「降参畠」として嘉麻市に伝わる



九州の戦国時代は**嘉麻市**で終わりを告げた

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

1. 日本史の転換期を体感できるオリジナルストーリーの存在

ストーリーを体感できるスポット

愛宕神社・太閤坂

秀吉が山に登り
「国見」をした場所

降参畠

秋月種実が剃髪し
秀吉に許しを乞うた場所

大隈城跡（益富城跡）

秀吉が陣を敷いた場所
（一夜城伝説の舞台）

須賀神社

秀吉が大隈町民に
陣羽織を下賜している
情景を描いた絵馬

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

1. 日本史の転換期を体感できるオリジナルストーリーの存在

課題

大隈城跡 (益富城跡)

国指定文化財への
ステップアップ

秀吉の陣羽織

九州に新しい時代が
到来したことを象徴する
歴史・文化遺産としての
活用とPR



中核となる歴史・文化遺産は「大隈城跡」と「秀吉の陣羽織」

両者の**一体的な活用**と**PR**が不可欠

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

2. 1本の道に展開するヒストリーロードの存在

延長16kmの国道211号線沿いに数多くの歴史・文化遺産が展開する

表玄関

山野地区（山野の石像群、山野の楽など）

⋮

表座敷

大隈町地区周辺（秀吉ゆかりの場所、酒造など）

⋮

奥座敷

宮野地区（桑野の梯橋、首淵の滝など）

古くから利用されてきた
人・モノ・情報が行き交う幹線ルート

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

2. 1本の道に展開するヒストリーロードの存在

課題

認知不足

全国的にみても
際立つ特徴が
全く気づかれていない

環境整備

見学が容易な場所と
環境整備が必要な
場所とがある



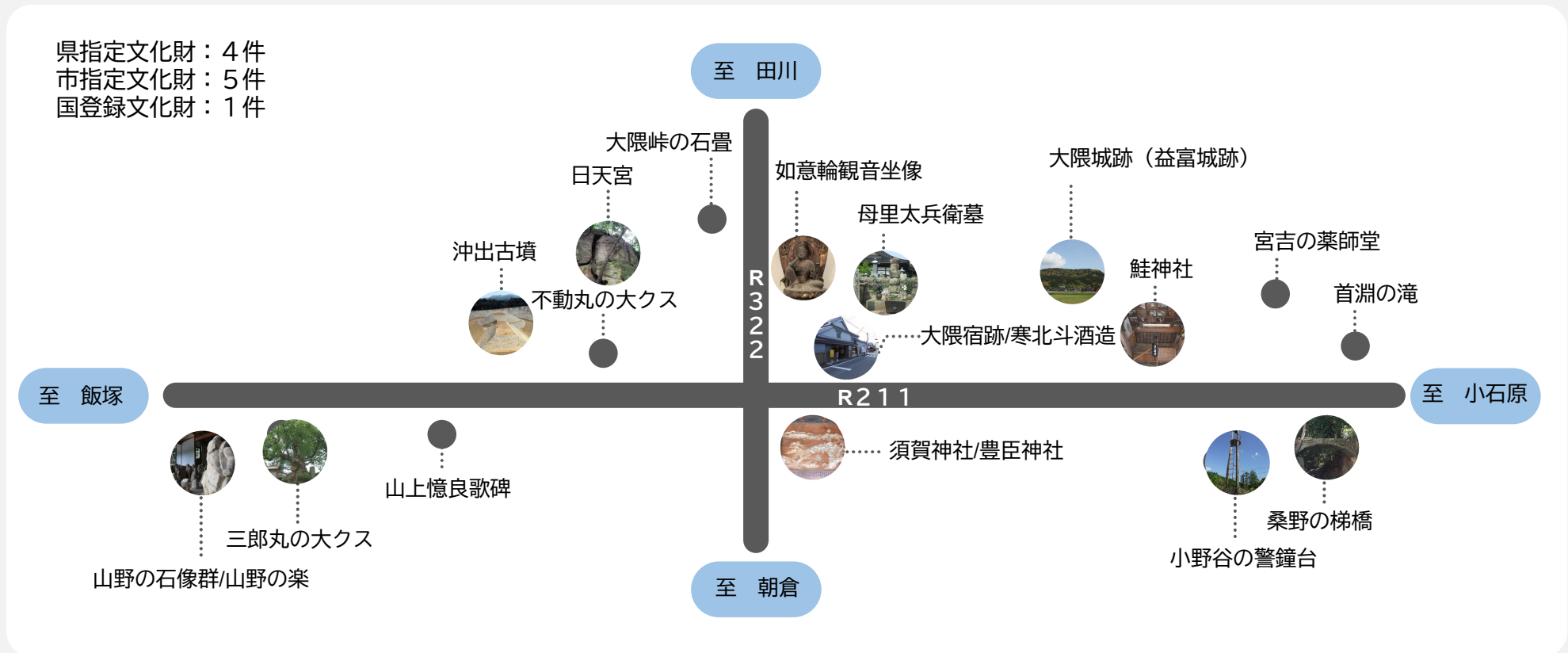
国道211号線を

ヒストリーロードとしてPR

歴史・文化からみた嘉麻市の3つの強み

2. 1本の道に展開するヒストリーロードの存在

市を代表する観光資源として、秀吉の陣羽織（国指定重要文化財）は、ヒストリーロード沿線での活用がふさわしい



仏像・古墳・巨石・城跡・石橋・滝など時代、内容が
バラエティに富んでいる



全国にない**特徴**なのでは？

3. 明治期の筑豊を代表する酒どころの存在

嘉穂の酒造業

幕末から明治時代の筑豊を
代表する酒造業

全盛期には4件の造り酒屋、
都合8件の酒造業が営業



古処山地を水源とする

豊富で良質な
地下水脈の存在

3. 明治期の筑豊を代表する酒どころの存在

課題

全盛期からの
衰退

現在3件の酒造業

市の貴重な
天然資源

豊富な地下水脈は
今も変わらない



150年以上の伝統をもつ

筑豊の酒どころの復活

文化観光まちづくりビジョン（案）の展望と留意点

計画期間

本ビジョンに基づくまちづくりは10年以上の長期計画が必要

役割分担

すべてを行政が担うものではなく、行政・地域住民・地元企業等が同じビジョンを共有し、まちづくりを進めることが必要であり、また行政内部においても一つの部署のみがまちづくりを担うものではなく、役割分担が必要

課題から想定される取り組み例 ※青枠は先行取り組み

大隈城跡（益富城跡）の国指定及び
その他の歴史・文化遺産等の環境整備

文化観光拠点施設の整備
（※文化観光推進法を利用するためには拠点施設が必要）

文化観光推進法に基づく地域計画の策定

ふるさと納税による基金創出（設置済み）

八丁トンネルを介した秋月・嘉麻の観光ルートの商品化（インバウンド戦略）

バスくる嘉麻を拠点としたヒストリーロードの交通整備（レンタサイクル含む）

ヒストリーロード沿線への酒造業の誘致

大隈町内の空地対策（新規店舗建設者への支援金等の優遇措置の検討など）